

令和6年度 第1回

杉並区区政モニターアンケート
「防犯に関する意識」について

集計結果報告書



令和6年6月実施

杉並区総務部区政相談課

「防犯に関する意識」について

調査の概要

1 調査の目的

杉並区で行っている防犯対策は、区内警察署や住民ボランティアなどと連携し、主に空き巣、ひったくり、自転車盗、公然わいせつ、子どもへのつきまとい、特殊詐欺など、身近な犯罪に対する防犯対策を重点に実施してきました。

今回のアンケートは、今後の区の防犯対策に役立てるため、区民の方々に身近な犯罪に対する意識についてアンケートを実施しました。

2 調査期間

令和6年6月5日～令和6年6月20日

3 対象者(区政モニター)

200人

4 回答者数

167人

回答率 83.5% ※各設問の回答者数は表右上にnで表示

5 回答者構成

単位:人

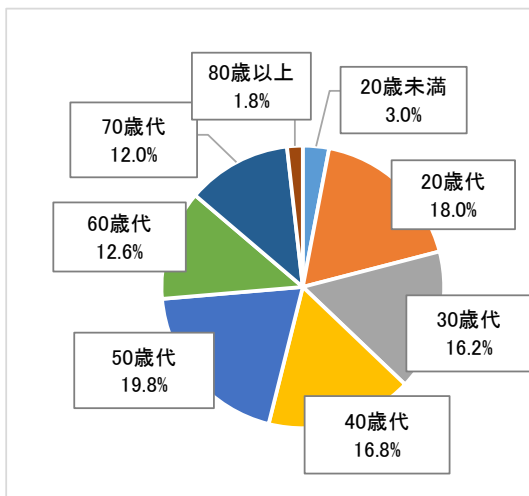
〈年代別構成〉	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
男性	3	12	12	12	15	12	15	1	82
女性	1	18	14	16	18	9	5	2	83
どちらとも言えない	1	0	1	0	0	0	0	0	2
人数	5	30	27	28	33	21	20	3	167
割合	3.0%	18.0%	16.2%	16.8%	19.8%	12.6%	12.0%	1.8%	100%

単位:人

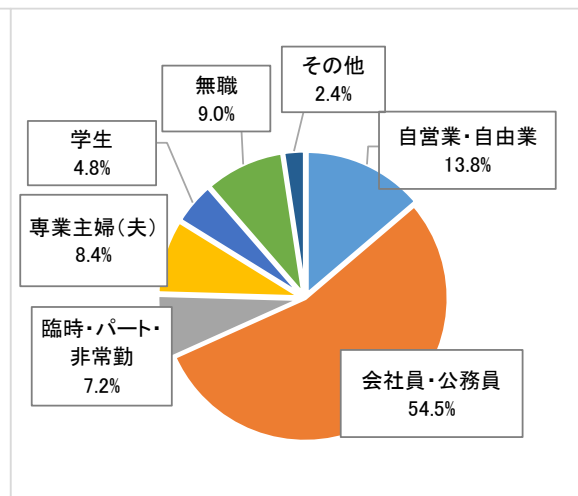
〈職業別構成〉	自営業・自由業	会社員・公務員	臨時・パート・非常勤	専業主婦(夫)	学生	無職	その他	合計
人数	23	91	12	14	8	15	4	167
割合	13.8%	54.5%	7.2%	8.4%	4.8%	9.0%	2.4%	100%

その他: 看護師、年金生活、翻訳など

〈年代別構成〉



〈職業別構成〉



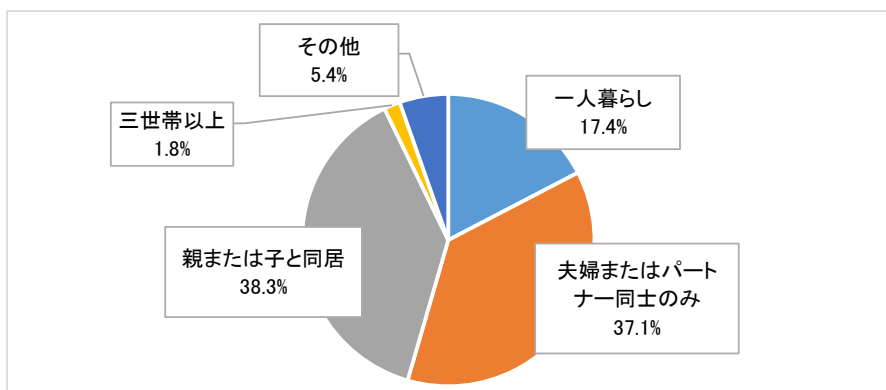
〈居住地別構成〉

地域名	住居表示の町名	人数	割合
1 井草地域	井草、上井草、下井草	15	9.0%
2 西荻窪地域	上荻、松庵、善福寺、西荻北、西荻南	26	15.6%
3 荻窪地域	天沼、今川、荻窪、清水、本天沼、南荻窪、桃井	22	13.2%
4 阿佐谷地域	阿佐谷北、阿佐谷南、成田西、成田東	25	15.0%
5 高円寺地域	梅里、高円寺北、高円寺南、堀ノ内、松ノ木、和田	24	14.4%
6 高井戸地域	上高井戸、久我山、下高井戸、高井戸西、高井戸東、浜田山、宮前	38	22.8%
7 方南・和泉地域	和泉、永福、大宮、方南	17	10.2%
合 計		167	100%

〈同居の家族構成〉

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
一人暮らし	29	17.4%	13	9	5	2
夫婦またはパートナー同士のみ	62	37.1%	8	18	21	15
親または子と同居	64	38.3%	12	24	24	4
三世帯以上	3	1.8%	0	2	0	1
その他	9	5.4%	2	2	4	1
合 計	167	100%	35	55	54	23

その他: 姉妹、友人とルームシェア、妹夫婦(子供含む)



◆基本事項についてお聞きします。

問1 あなたの性別をお答えください。

問2 あなたの年齢をお答えください。

問3 あなたの職業をお答えください。

問4 あなたのお住まいの地域をお答えください。

問5 同居の家族構成について、お答えください。

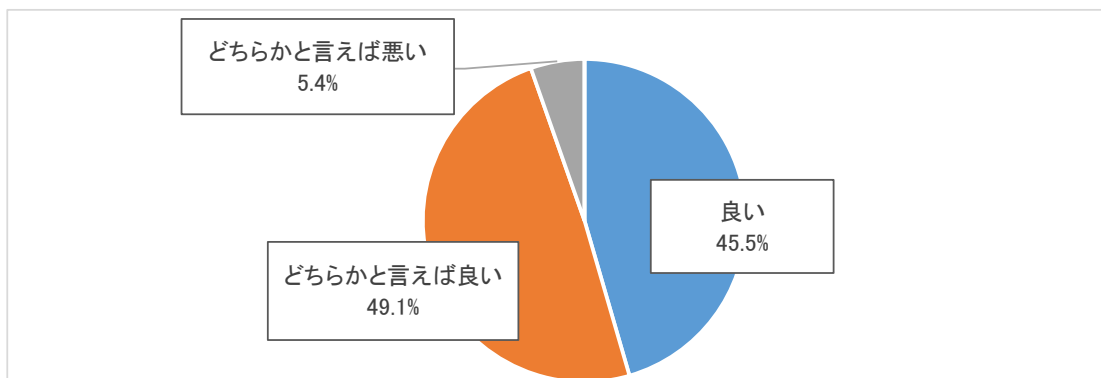
※問1～問5の結果については、上記『調査の概要「5 回答者構成」』のとおり

◆ 防犯全般について

問6 お住まいの地域の治安について、どのように感じますか。(○は1つ) 必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
良い	76	45.5%	19	23	23	11
どちらかと言えば良い	82	49.1%	15	27	28	12
どちらかと言えば悪い	9	5.4%	1	5	3	0
悪い	0	0.0%	0	0	0	0
合計	167	100%	35	55	54	23



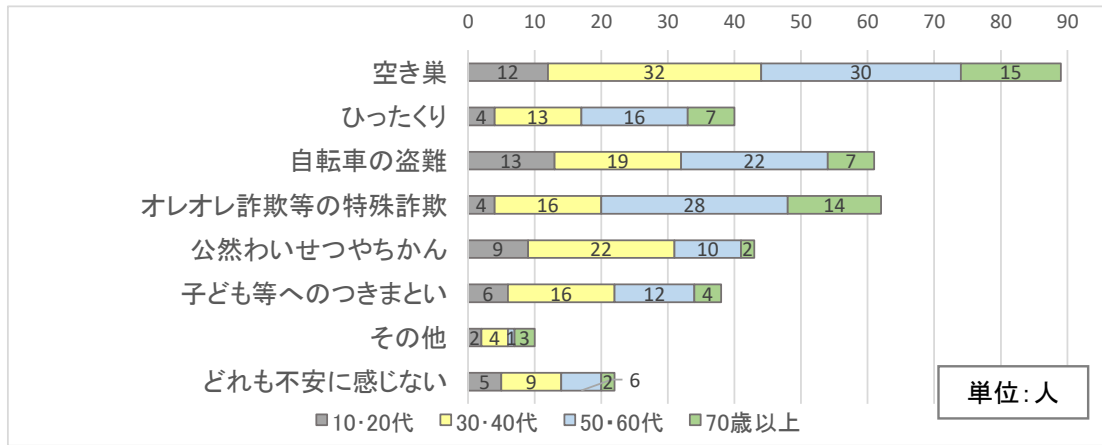
問7 地域で起こる身近な犯罪について、自分(家族)が実際に被害に遭いそうだと不安に感じるものはどれですか。(○はいくつでも) 必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
空き巣	89	53.3%	12	32	30	15
ひったくり	40	24.0%	4	13	16	7
自転車の盗難	61	36.5%	13	19	22	7
オレオレ詐欺等の特殊詐欺	62	37.1%	4	16	28	14
公然わいせつやちかん	43	25.7%	9	22	10	2
子ども等へのつきまとい	38	22.8%	6	16	12	4
その他	10	6.0%	2	4	1	3
どれも不安に感じない	22	13.2%	5	9	6	2

その他:

- ・JRの駅付近で路上飲みが流行っているが飲み屋の裏側が狭くて暗い。
- ・「通りがかりの者ですが、おたくの家の外壁が(屋根が)壊れています」と尋ねてきて法外な修理費を求める業者を紹介された。
- ・一人暮らしの(認知症?)高齢者による騒音、暴言、ゴミ投げ入れ、など。放火や失火、自死などの懸念。
- ・隣のマンションにたまに警察車両が集まっていることがあるが詳細は不明。
- ・置き配への盗難(実被害あり)
- ・自宅前や周辺へのゴミの放置。タバコポイ捨てに起因したボヤ。
- ・公然わいせつや性犯罪



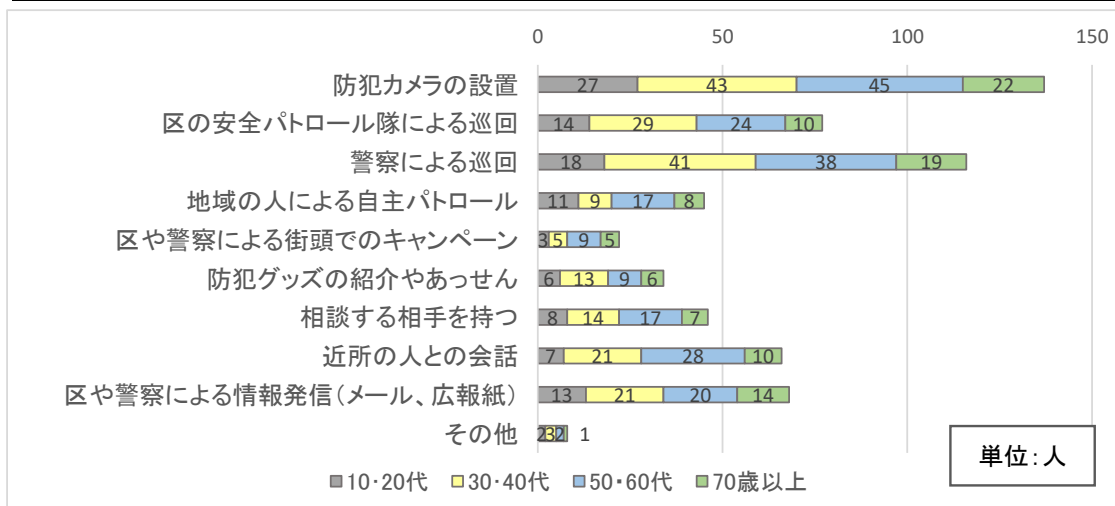
問 8 犯罪への対策について、どのようなものが有効だと感じますか。(〇はいくつでも) 必須

n= 167

	全体	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
防犯カメラの設置	137 82.0%	27	43	45	22
区の安全パトロール隊による巡回	77 46.1%	14	29	24	10
警察による巡回	116 69.5%	18	41	38	19
地域の人による自主パトロール	45 26.9%	11	9	17	8
区や警察による街頭でのキャンペーン	22 13.2%	3	5	9	5
防犯グッズの紹介やあっせん	34 20.4%	6	13	9	6
相談する相手を持つ	46 27.5%	8	14	17	7
近所の人との会話	66 39.5%	7	21	28	10
区や警察による情報発信(メール、広報紙)	68 40.7%	13	21	20	14
その他	8 4.8%	2	3	2	1

その他:

- ・自治会の活性化
- ・空き家対策
- ・子供や親へは小学校などから、独身の大人は会社、区の施設などからの防犯情報発信。
- ・電子マネーカードなどの販売時に確認。
- ・独居老人に対する介護医療援助などに加えて、病気に起因する犯罪へつながりかねない事象への法的な対応、対策。
- ・刑罰の見直し(性犯罪の刑をもっと重くするなど)



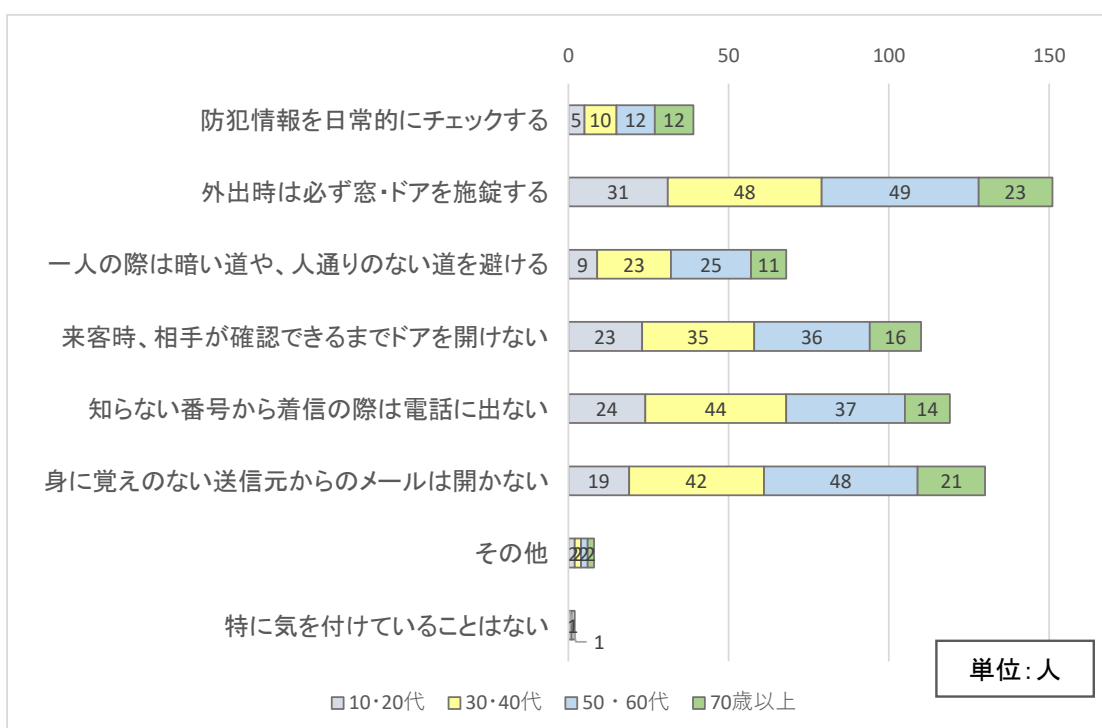
問9 あなたが防犯について、日ごろから心がけていることはどれですか。(〇はいくつで
必須)

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
防犯情報を日常的にチェックする	39	23.4%	5	10	12	12
外出時は必ず窓・ドアを施錠する	151	90.4%	31	48	49	23
一人の際は暗い道や、人通りのない道避ける	68	40.7%	9	23	25	11
来客時、相手が確認できるまでドアを開けない	110	65.9%	23	35	36	16
知らない番号から着信の際は電話に出ない	119	71.3%	24	44	37	14
身に覚えのない送信元からのメールは開かない	130	77.8%	19	42	48	21
その他	8	4.8%	2	2	2	2
特に気を付けていることはない	2	1.2%	1	0	1	0

その他:

- ・事件、事故のニュースを確認し、必要であれば共有する。
- ・飲食店など不特定多数の人がいる場所で個人情報などを話さない。
- ・知らない番号からの電話は、調べてみる。
- ・電話は常に留守番設定にしてあり、在宅の場合にはメッセージへの録音音声の出だしを確認して、安全な場合のみ応答する。(ほか1件)
- ・家においてもこまめに施錠しているかチェックする。
- ・就寝前の施錠確認
- ・置き配の荷物を長時間外に置いておかない。
- ・ポスト内をこまめに確認する。
- ・家の前をきれいに保つ(この家はちゃんとしている→入りづらい)。
- ・家の修理や不要品回収などの名目で家を訪ねてくる人に注意している。
- ・夜間歩く際は周囲をきょろきょろ何度も確認する。
- ・音楽を聴く際はイヤホン片耳で。



◆ 自転車盗難について

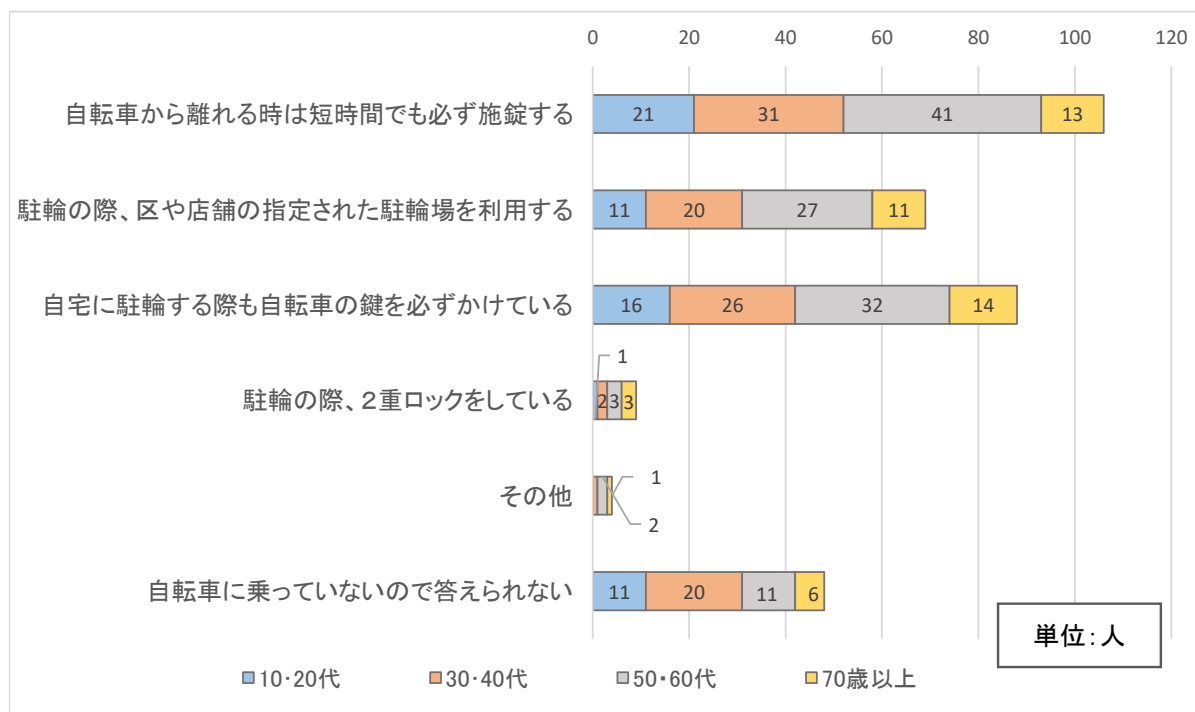
問10 あなたが普段から行っている自転車盗難対策はどれですか。(〇はいくつでも) 必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
自転車から離れる時は短時間でも必ず施錠する	106	63.5%	21	31	41	13
駐輪の際、区や店舗の指定された駐輪場を利用する	69	41.3%	11	20	27	11
自宅に駐輪する際も自転車の鍵を必ずかけている	88	52.7%	16	26	32	14
駐輪の際、2重ロックをしている	9	5.4%	1	2	3	3
その他	4	2.4%	0	1	2	1
自転車に乗っていないので答えられない	48	28.7%	11	20	11	6

その他:

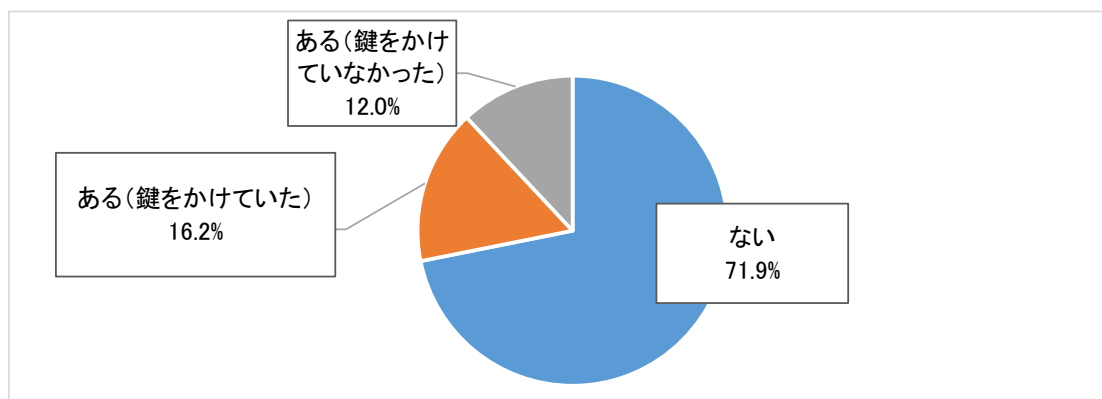
- ・紛失防止タグを自転車につけている。
- ・室内に保管



問11 あなたは自転車の盗難にあったことはありますか。(○は1つ) 必須
 (盗難にあったことがある場合は、その際、鍵はかけていたか、いなかったかをお答えください。)

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
ない	120	71.9%	32	40	33	15
ある(鍵をかけていた)	27	16.2%	1	9	13	4
ある(鍵をかけていなかった)	20	12.0%	2	6	8	4
合計	167	100%	35	55	54	23

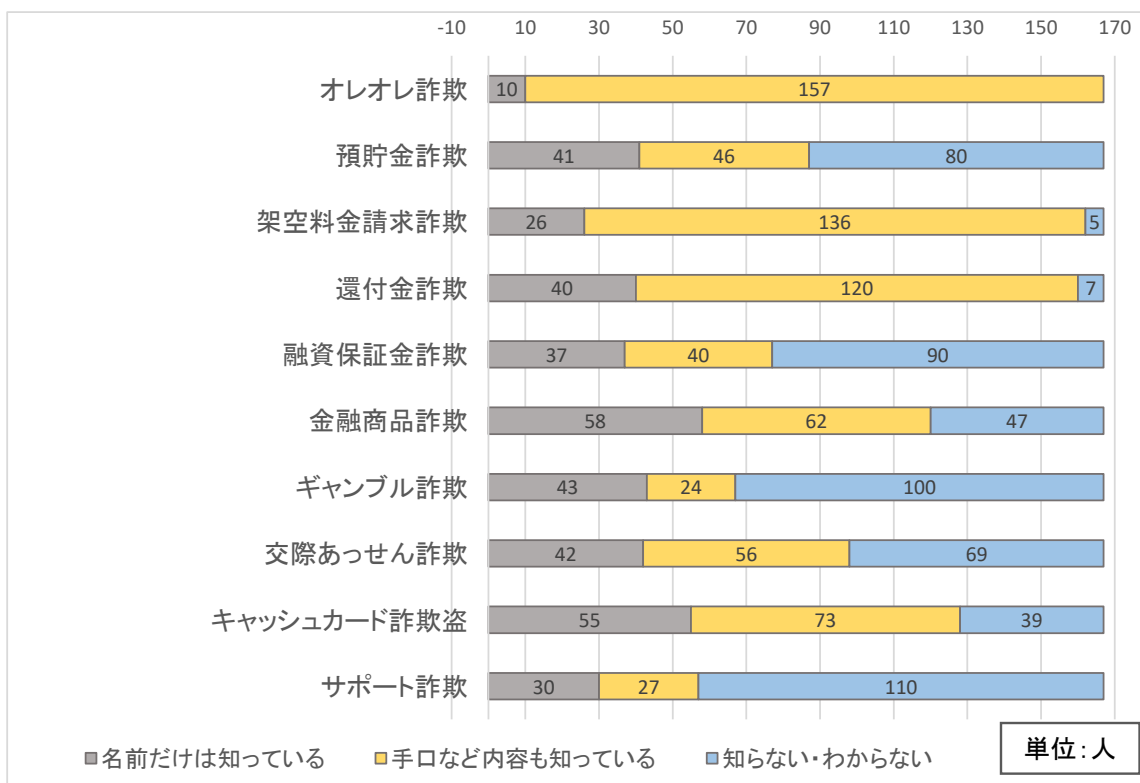


◆ 特殊詐欺について

問12 特殊詐欺は以下に分類されます。あなたの知っているものはどれですか。(各項目で○は1つ) 必須

n= 167

		名前だけは知っている	手口など内容も知っている	知らない・わからない
オレオレ詐欺	人数	10	157	0
	割合	6.0%	94.0%	0.0%
預貯金詐欺	人数	41	46	80
	割合	24.6%	27.5%	47.9%
架空料金請求詐欺	人数	26	136	5
	割合	15.6%	81.4%	3.0%
還付金詐欺	人数	40	120	7
	割合	24.0%	71.9%	4.2%
融資保証金詐欺	人数	37	40	90
	割合	22.2%	24.0%	53.9%
金融商品詐欺	人数	58	62	47
	割合	34.7%	37.1%	28.1%
ギャンブル詐欺	人数	43	24	100
	割合	25.7%	14.4%	59.9%
交際あっせん詐欺	人数	42	56	69
	割合	25.1%	33.5%	41.3%
キャッシュカード詐欺盗	人数	55	73	39
	割合	32.9%	43.7%	23.4%
サポート詐欺	人数	30	27	110
	割合	18.0%	16.2%	65.9%

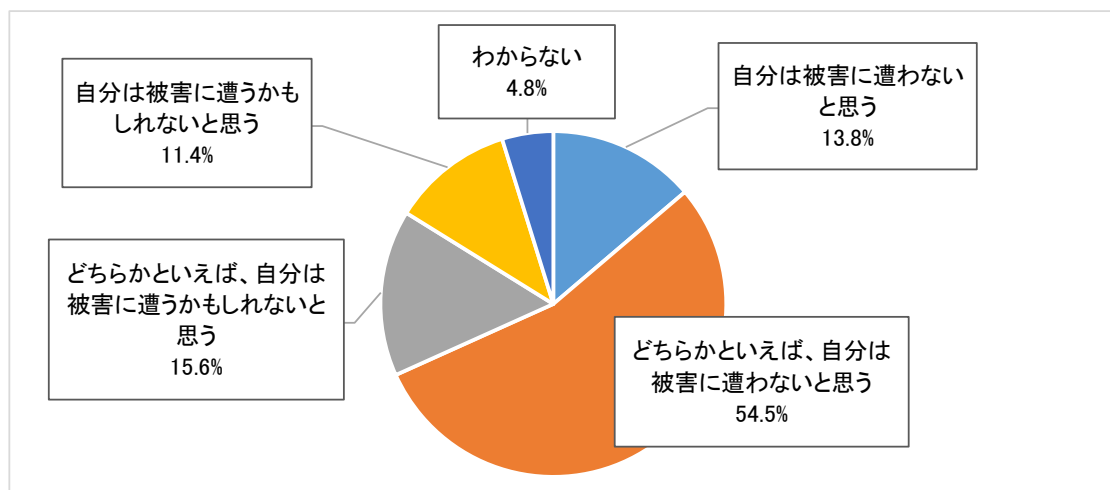


問13 特殊詐欺に対するあなたの意識について、最も近いのはどれですか。(〇は1つ)

必須

n= 167

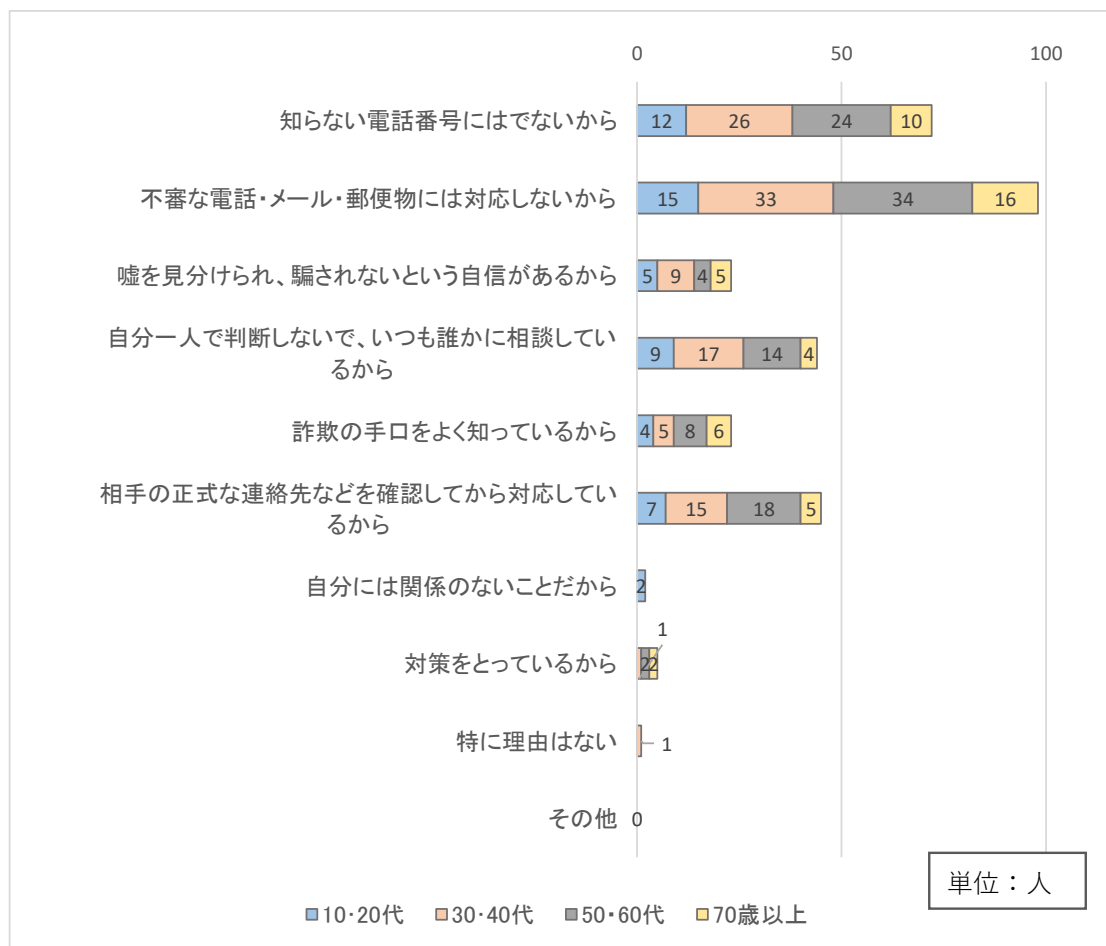
	全体	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
自分は被害に遭わないと思う	23 13.8%	5	10	3	5
どちらかといえば、自分は被害に遭わないと思う	91 54.5%	17	28	33	13
どちらかといえば、自分は被害に遭うかもしれないと思う	26 15.6%	6	9	7	4
自分は被害に遭うかもしれないと思う	19 11.4%	4	8	7	0
わからない	8 4.8%	3	0	4	1
合計	167 100%	35	55	54	23



問14 (問13で「1 自分は被害に遭わないと思う」または「2 どちらかといえば、自分は被害に遭わないと思う」と回答した方へ)
 なぜそう思いますか。以下の中から選択してください。(〇はいくつでも) 必須

n= 114

	全体	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
知らない電話番号にはでないから	72 43.1%	12	26	24	10
不審な電話・メール・郵便物には対応しないから	98 58.7%	15	33	34	16
嘘を見分けられ、騙されないという自信があるから	23 13.8%	5	9	4	5
自分一人で判断しないで、いつも誰かに相談しているから	44 26.3%	9	17	14	4
詐欺の手口をよく知っているから	23 13.8%	4	5	8	6
相手の正式な連絡先などを確認してから対応しているから	45 26.9%	7	15	18	5
自分には関係のないことだから	2 1.2%	2	0	0	0
対策をとっているから	5 3.0%	0	1	2	2
特に理由はない	1 0.6%	0	1	0	0
その他	0 0.0%	0	0	0	0

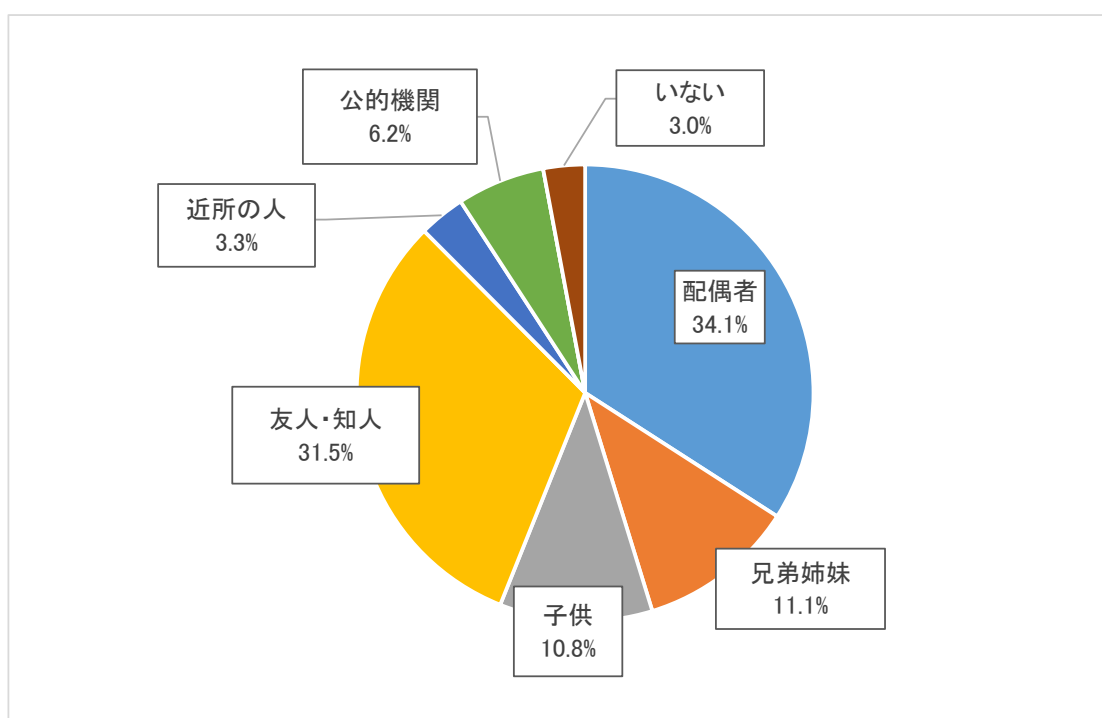


問15 普段から相談する主な相手はどなたですか。(〇はいくつでも)

必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
配偶者	104	34.1%	10	35	38	21
兄弟姉妹	34	11.1%	11	12	8	3
子供	33	10.8%	1	6	14	12
友人・知人	96	31.5%	24	34	28	10
近所の人	10	3.3%	0	4	2	4
公的機関	19	6.2%	6	4	5	4
その他	0	0.0%	0	0	0	0
いない	9	3.0%	3	4	2	0

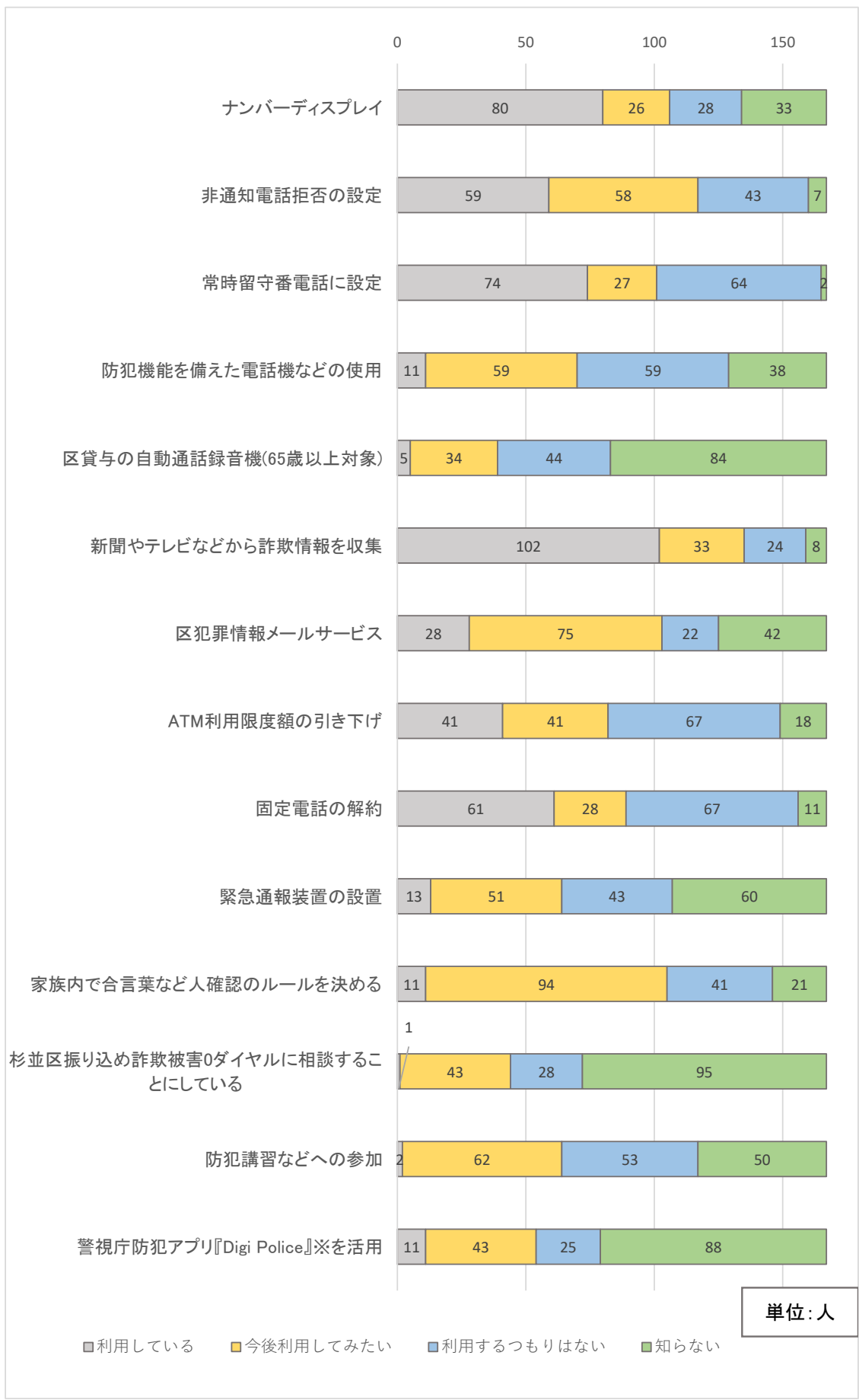


問16 以下は、被害防止対策です。あなたが利用しているものはありますか。(各項目で○は1つ) 必須

n= 167

		利用している	今後利用してみたい	利用するつもりはない	知らない
ナンバーディスプレイ	人数	80	26	28	33
	割合	47.9%	15.6%	16.8%	19.8%
非通知電話拒否の設定	人数	59	58	43	7
	割合	35.3%	34.7%	25.7%	4.2%
常時留守番電話に設定	人数	74	27	64	2
	割合	44.3%	16.2%	38.3%	1.2%
防犯機能を備えた電話機などの使用	人数	11	59	59	38
	割合	6.6%	35.3%	35.3%	22.8%
区貸与の自動通話録音機(65歳以上対象)	人数	5	34	44	84
	割合	3.0%	20.4%	26.3%	50.3%
新聞やテレビなどから詐欺情報を収集	人数	102	33	24	8
	割合	61.1%	19.8%	14.4%	4.8%
区犯罪情報メールサービス	人数	28	75	22	42
	割合	16.8%	44.9%	13.2%	25.1%
ATM利用限度額の引き下げ	人数	41	41	67	18
	割合	24.6%	24.6%	40.1%	10.8%
固定電話の解約	人数	61	28	67	11
	割合	36.5%	16.8%	40.1%	6.6%
緊急通報装置の設置	人数	13	51	43	60
	割合	7.8%	30.5%	25.7%	35.9%
家族内で合言葉など人確認のルールを決める	人数	11	94	41	21
	割合	6.6%	56.3%	24.6%	12.6%
杉並区振り込め詐欺被害0ダイヤルに相談することになっている	人数	1	43	28	95
	割合	0.6%	25.7%	16.8%	56.9%
防犯講習などへの参加	人数	2	62	53	50
	割合	1.2%	37.1%	31.7%	29.9%
警視庁防犯アプリ『Digi Police』※を活用	人数	11	43	25	88
	割合	6.6%	25.7%	15.0%	52.7%

※警視庁防犯アプリ『Digi Police』とは、「犯罪発生情報表示と防犯機能を備えたアプリ」)



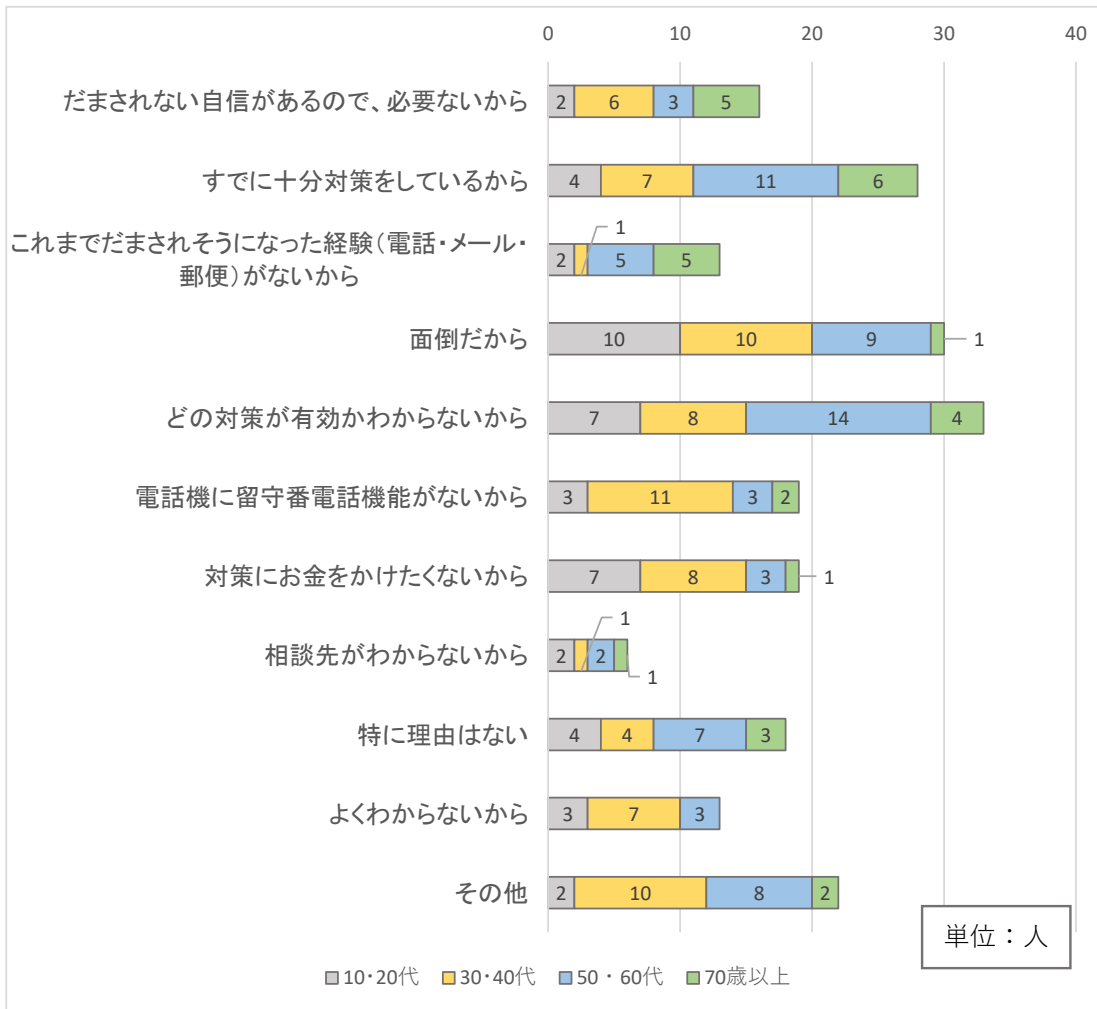
問17 (問16で1つでも「利用するつもりはない」と回答した方へ)
その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

n= 137

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
だまされない自信があるので、必要ないから	16	11.7%	2	6	3	5
すでに十分対策をしているから	28	20.4%	4	7	11	6
これまでだまされそうになった経験(電話・メール・郵便)がないから	13	9.5%	2	1	5	5
面倒だから	30	21.9%	10	10	9	1
どの対策が有効かわからないから	33	24.1%	7	8	14	4
電話機に留守番電話機能がないから	19	13.9%	3	11	3	2
対策にお金をかけたくないから	19	13.9%	7	8	3	1
相談先がわからないから	6	4.4%	2	1	2	1
特に理由はない	18	13.1%	4	4	7	3
よくわからないから	13	9.5%	3	7	3	0
その他	22	16.1%	2	10	8	2

その他:

- ・固定電話を連絡先にしている。
- ・固定電話機を持っていない(持つ予定もない)ため。(ほか7件)
- ・固定電話は、今後も必要だから解約しない。(ほか3件)
- ・仕事の電話などは留守電だと困る場合があるので、留守番電話設定はしない。
- ・一度かかってきた知らない番号は着信拒否するから。調べてから対応するから。
- ・不便さなどの比較でそこまではしなくても良いと考えるから。
- ・必要な時に必要な額が引き出せないと不便だから。窓口は平日のみ、15時までしか開いていないので。
- ・その対策が本当に有効かも分からない。
- ・他の手段で対応可能な重複した対策だから
- ・お金についての勉強をしている、ITリテラシーがある、慎重な性格なので人をすぐに信用しない、AIにも相談する、ネットでも調べる、相談できるコミュニティに入っている。



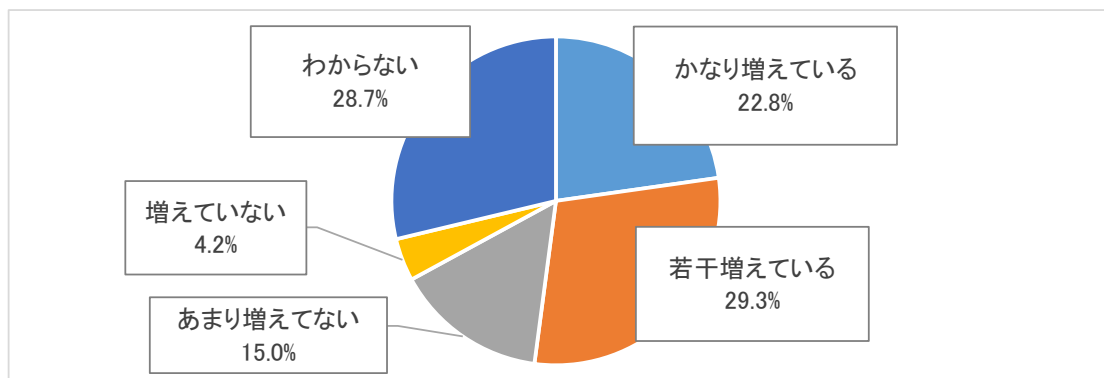
◆ 防犯カメラについて

問18 最近、街なかに防犯カメラが増えていると思いますか。(〇は1つ)

必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
かなり増えている	38	22.8%	2	8	21	7
若干増えている	49	29.3%	8	20	14	7
あまり増えてない	25	15.0%	9	9	4	3
増えていない	7	4.2%	4	2	0	1
わからない	48	28.7%	12	16	15	5
合計	167	100%	35	55	54	23

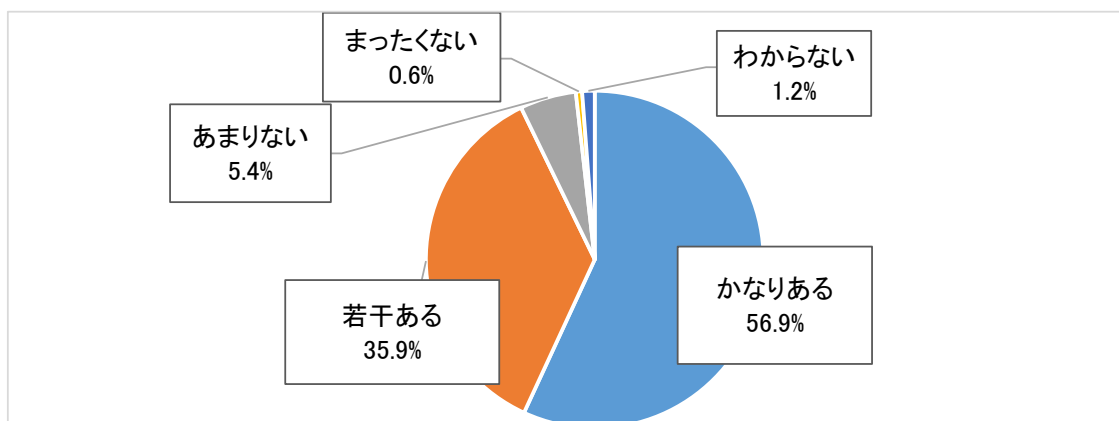


問19 防犯カメラに犯罪の抑止効果はあると思いますか。(〇は1つ)

必須

n= 167

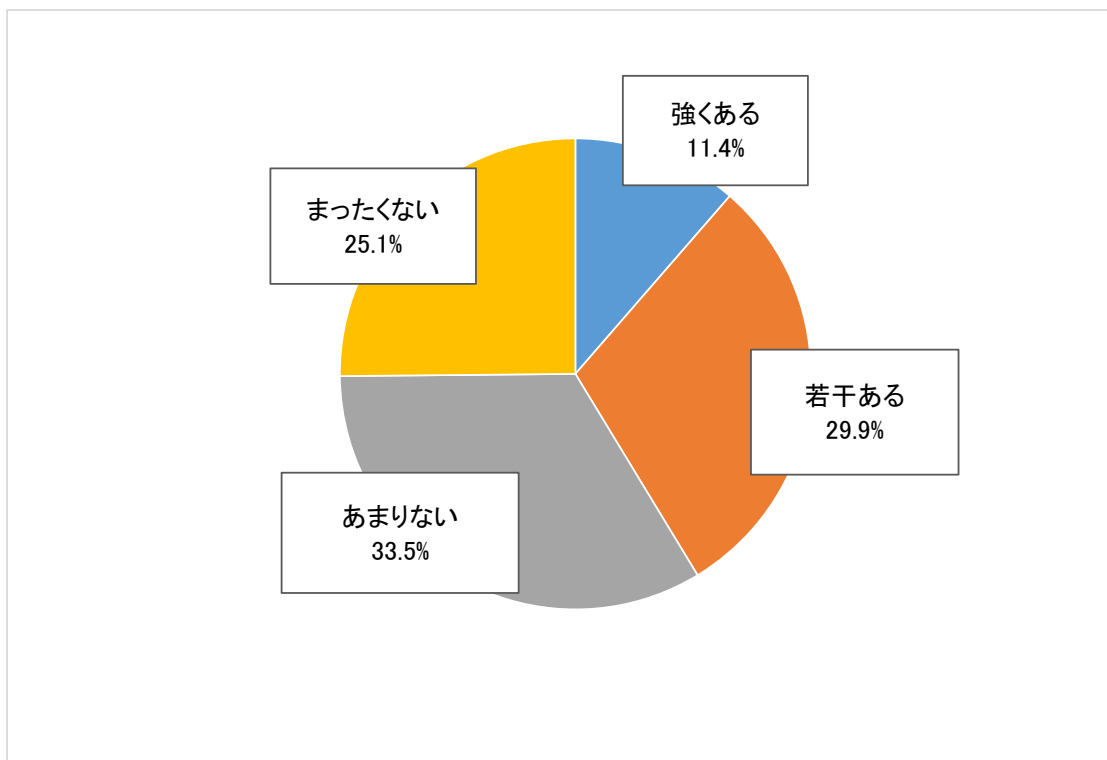
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
かなりある	95	56.9%	19	22	35	19
若干ある	60	35.9%	13	29	15	3
あまりない	9	5.4%	3	3	2	1
まったくない	1	0.6%	0	1	0	0
わからない	2	1.2%	0	0	2	0
合計	167	100%	35	55	54	23



問20 防犯カメラによって無差別に撮影されているという不安感がありますか。(○は1つ)
 必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
強くある	19	11.4%	2	6	7	4
若干ある	50	29.9%	11	17	14	8
あまりない	56	33.5%	12	18	19	7
まったくない	42	25.1%	10	14	14	4
合 計	167	100%	35	55	54	23

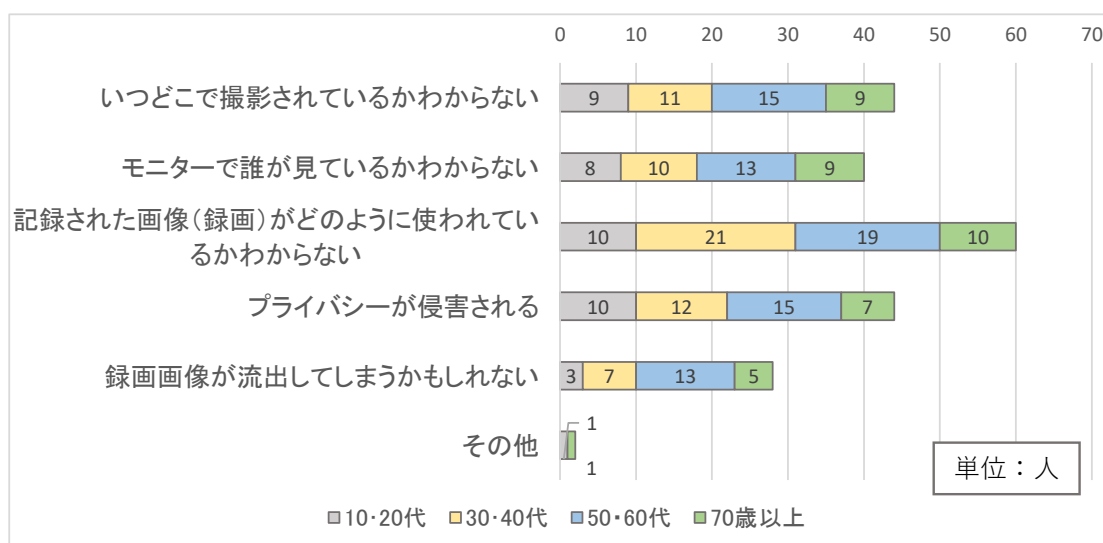


問21 (問20で「1 強くある」または「2 若干ある」と回答された方へ)
その不安感はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

n= 69

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
いっどこで撮影されているかわからない	44	63.8%	9	11	15	9
モニターで誰が見ているかわからない	40	58.0%	8	10	13	9
記録された画像(録画)がどのように使われているかわからない	60	87.0%	10	21	19	10
プライバシーが侵害される	44	63.8%	10	12	15	7
録画画像が流出してしまうかもしれない	28	40.6%	3	7	13	5
その他	2	2.9%	1	0	0	1

その他:見られたくないような姿も映っていたら嫌だから

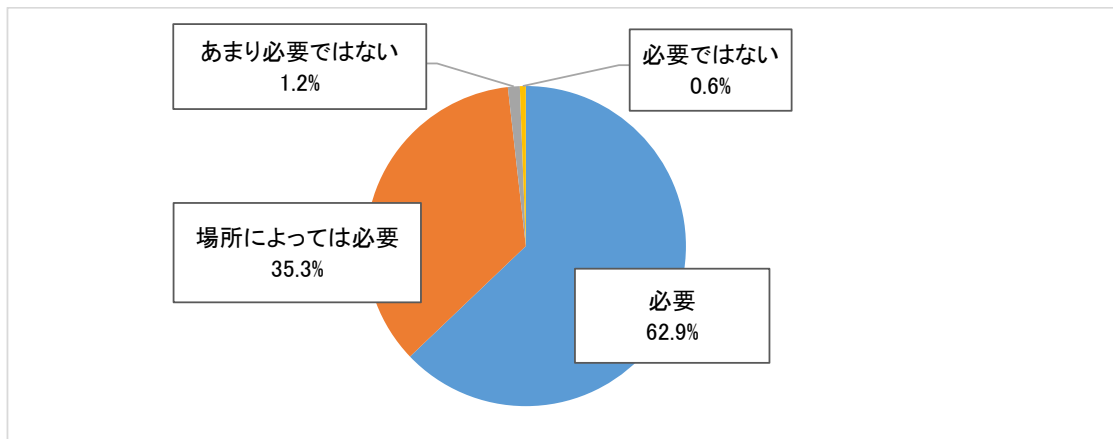


問22 防犯カメラは必要だと思いますか。(〇は1つ)

必須

n= 167

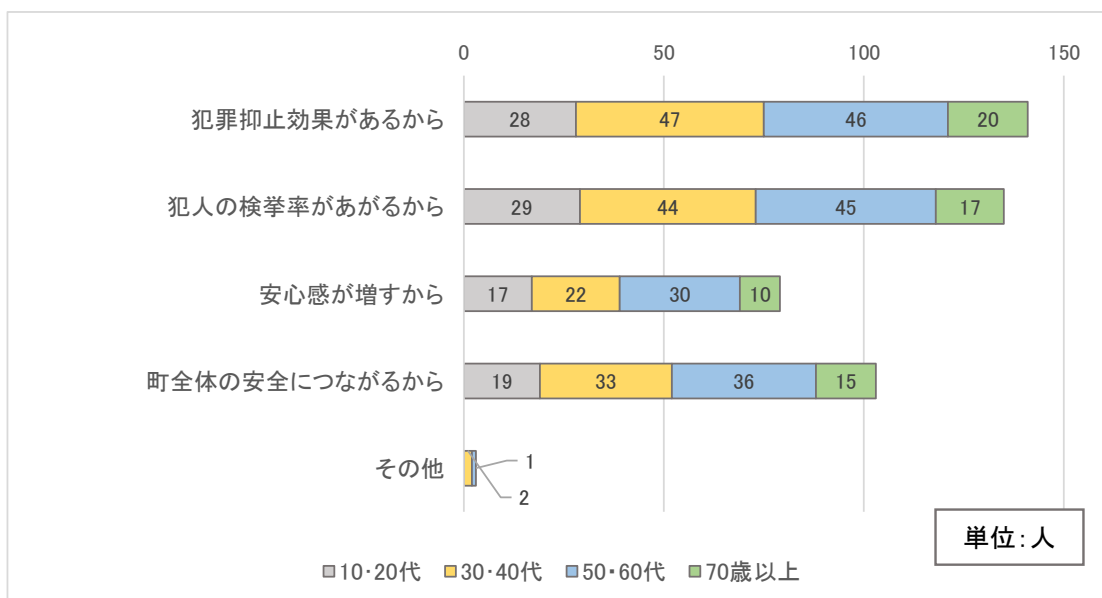
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
必要	105	62.9%	24	33	32	16
場所によっては必要	59	35.3%	11	21	21	6
あまり必要ではない	2	1.2%	0	0	1	1
必要ではない	1	0.6%	0	1	0	0
合計	167	100%	35	55	54	23



問23 (問22で「1 必要」または「2 場所によっては必要」と回答された方へ)
防犯カメラはなぜ必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n= 164

	全体	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上	
犯罪抑止効果があるから	141	86.0%	28	47	46	20
犯人の検挙率が上がるから	135	82.3%	29	44	45	17
安心感が増すから	79	48.2%	17	22	30	10
町全体の安全につながるから	103	62.8%	19	33	36	15
その他	3	1.8%	0	2	1	0



その他:

- ・画像データは証拠となりえる。
- ・冤罪の証明ができる場合がある。
- ・画像データとして証拠になる。

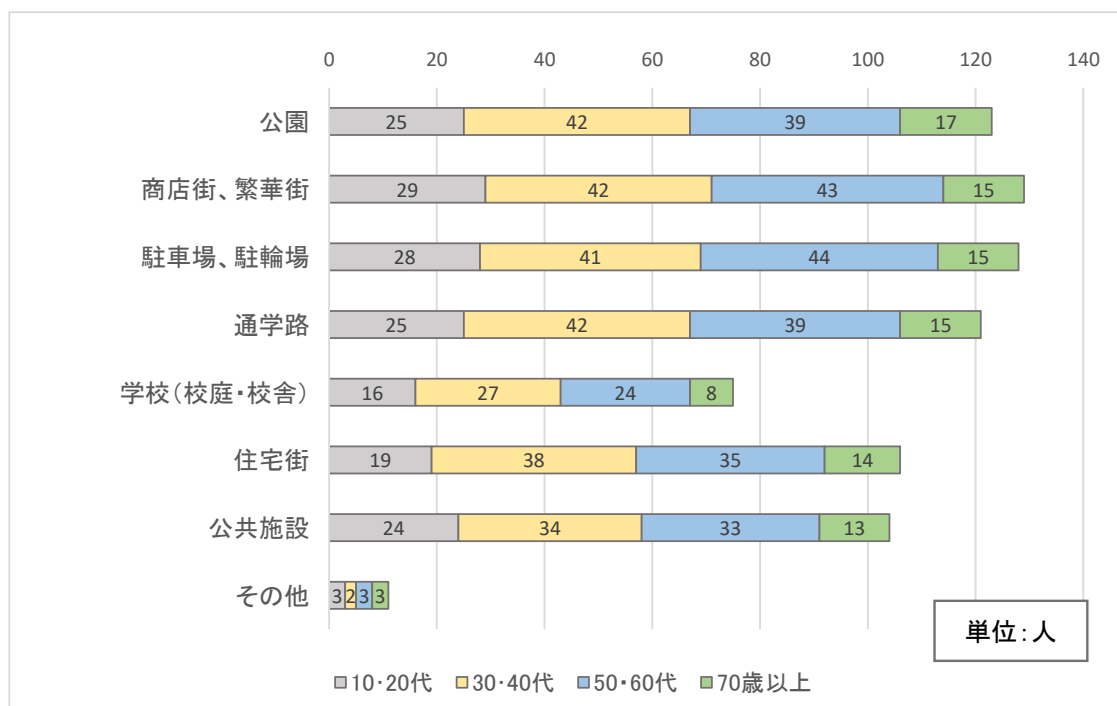
問24 (問22で「1 必要」または「2 場所によっては必要」と回答された方へ)
 どのような場所に必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n= 164

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
公園	123	75.0%	25	42	39	17
商店街、繁華街	129	78.7%	29	42	43	15
駐車場、駐輪場	128	78.0%	28	41	44	15
通学路	121	73.8%	25	42	39	15
学校(校庭・校舎)	75	45.7%	16	27	24	8
住宅街	106	64.6%	19	38	35	14
公共施設	104	63.4%	24	34	33	13
その他	11	6.7%	3	2	3	3

その他:

- ・金融機関、街中のATM・人通りが少なく、事件や事故の可能性が高いところや死角
- ・駅や電車内
- ・事務所内、家庭内
- ・細い路地や現在カメラがないところ
- ・高架下など暗くて人通りが少ないところ
- ・T字路、歩行者一時停止が不要な交差点・死角になりやすいところ



◆ 区の防犯施策について

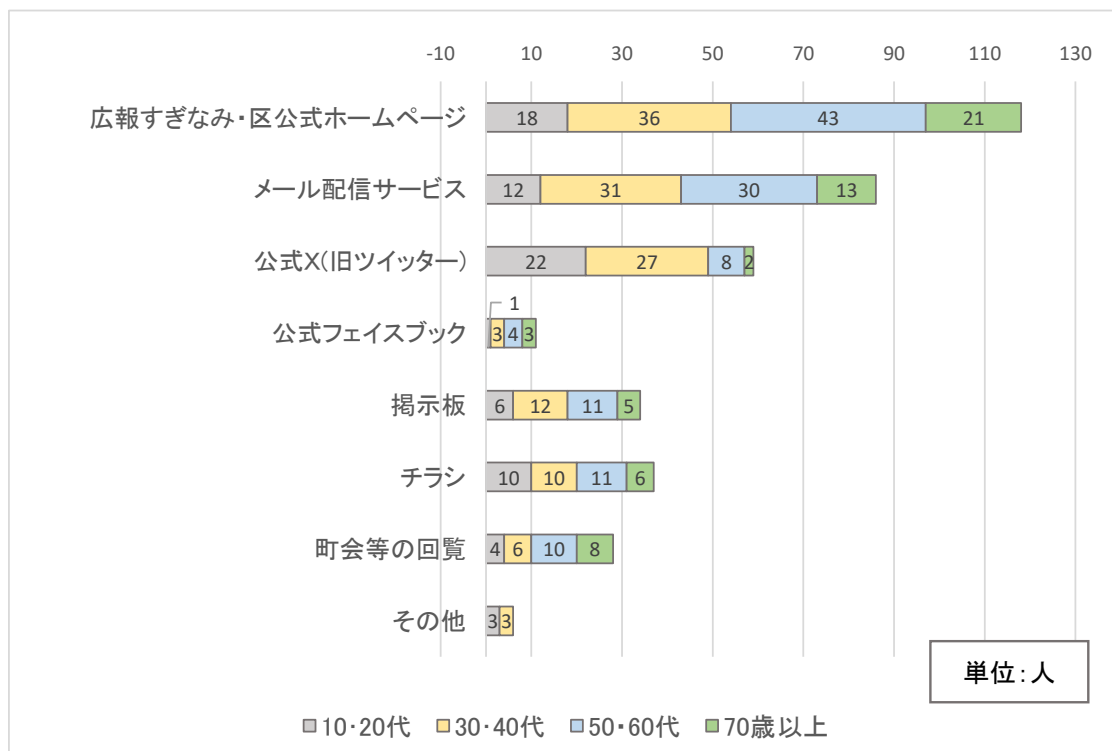
問25 区から防犯に関する情報を得る際、利用したい媒体は何ですか。(〇はいくつでも)
必須

n= 167

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
広報すぎなみ・区公式ホームページ	118	70.7%	18	36	43	21
メール配信サービス	86	51.5%	12	31	30	13
公式X(旧ツイッター)	59	35.3%	22	27	8	2
公式フェイスブック	11	6.6%	1	3	4	3
掲示板	34	20.4%	6	12	11	5
チラシ	37	22.2%	10	10	11	6
町会等の回覧	28	16.8%	4	6	10	8
その他	6	3.6%	3	3	0	0

その他:

- ・飲食店の店内
- ・X(旧Twitter)
- ・LINE公式アカウント(ほか1件)
- ・区のインスタ



問26 区の防犯施策についてご意見があればご自由にお書きください。

【子どもに対する防犯対策】

- ・杉並区は警察との連携も含め防犯対策はしっかり行われていると感じている。引き続き今のスタンスで対策を進めて頂けると助かると思う。(ほか3件)
- ・「子ども110番」PTAによる定期的なパトロールや自転車などにつける防犯ポスターなどとても良いシステムと思う。小学校は防犯メールなどきちんと届き安心だった。
- ・学校の下校時間に合わせて、動物を散歩させるとか、大人も散歩するとか、買い物に行くとかなるべく外に出てさりげなく見守るようにするようにするキャンペーンをしたらどうか。
- ・子供が通う小学校が遠ければもっと不安を感じて毎日付き添いをしていたかもしれない。公園でのお花の手入れやゴミがない事など、とても安心して暮らせている。
- ・「通学路」の標示がある電柱にはすべて防犯カメラを設置するのが良いと思う。学童、児童の見守りも含め、エリア全体の防犯に益すると思う。→※現時点で通学路には、294台の通学路防犯カメラが設置されています。
- ・一昨年、地域の小学校おやじの会で、防犯パトロール隊を結成し、現在も回数は少なくなってきたものの、子どもたちとのパトロールを実施している。もう少し広い範囲でなにか取組が広がるような仕掛けを行政である区側から行えば、盛り上がって行くと思う。
- ・登下校中の小学生が防犯ブザーをかなりの頻度で遊びながら鳴らしているが、各学校から防犯ブザーの意味、重要性、必要性について定期的な指導が必要なのではないかと思う。近所で子供になにかあっても誰も気が付かない可能性があり、防犯ブザーの目的が「第三者からの目」「犯罪の予防」である場合は効果が低下していると思う。
- ・先般杉並区内の小学校で複数件発生した水筒への異物混入事件が気になっている。開かれた学校と防犯を両立する観点からの対策を望む。
- ・保育園の防犯対策をもう少し徹底してほしい。

【警察によるパトロール】

- ・警察の方が車よりも自転車で目を見て挨拶など声をかけながら区内をパトロールして区の様子を知ってもらえると、区民としては安心できる。
- ・自転車盗難等や女子中学生への付きまといや不審な声掛けがあったりしたので、防犯カメラの設置と昼夜問わずのパトロールは必須で効果があると思う。
- ・痴漢事件発生後に、暫く現場付近の夜のパトロールをして欲しい。
- ・防犯施策は、警察署等の公的機関が運営管理すべきもので、居住者は、飽くまでも通報等、補助的な役割が期待されるものだと思う。警察署の巡回パトロールに大いに期待する。(ほか1件)
- ・万引き、スリなどがおこりやすい、スーパーや駅ホームに警察官の巡回を頻繁にしてもらえると、それだけで犯罪者が町から遠のく気がする。
- ・交番に警察官が少ないことが多く、いざというときに頼れないと感じる(下井草駅、妙正寺公園の隣)。おまわりさんの増員に財源を充ててほしい。(ほか3件)
- ・以前、自宅の窓ガラスを破られた時に、近所の人に警察を呼んでもらったが、到着までにかなり時間がかかったことがあるので、心配している。
- ・全てを防ぐことはできないので、起きてしまった後の対策も合わせて考えてほしい。

【杉並区防犯パトロール】

- ・安全パトロール隊も安心感があり、有効だと思うので、引き続き見回りをお願いしたい(ほか5件)
- ・杉並区のパトロールカーは、放送しながらの走行だが、もう少しゆっくり走ってもらえると、内容がわかりやすい。聞き取る前に通過されてしまう。
- ・区として「ポイ捨て巡回監視」「駐車禁止の監視」等に自転車等で巡回見回りをしているが、自転車から降りて立ち止まって、一步踏み込んだ戸建て住宅の監視制度の充実は検討できないか。
- ・杉並区コミュニティバスをさらに導入することで、自力で移動が難しい高齢者の助けとなり、運転手さんは巡回で地域を見ているのと同じような役割が出来ると考える。古い建物が多く、道が整備し難いのも分かるが、道が狭く複雑なものも犯罪をしやすくしている。街作り(環境)から防犯へのアプローチが必要な地域に思える。

【SNS等による情報発信】

- ・ 駅、公共施設、スーパーなどに、情報発信のポスターを貼っていただきたい。高齢者の方は、昔ながらの掲示板を良く見ているので、周知されやすいと思う。
- ・ 区内の被害の実態を区報に継続的に記載してほしい。
月別・地域別の振り込み詐欺の件数（未遂・実害）、空き巣、自転車泥棒、破廉恥罪等。
実際にあった区内での事件を知るとは、身近な出来事として注意喚起に繋がると思うので、広報すぎなみやメール配信などで区民に注意を呼びかけて欲しい。（ほか11件）
- ・ オレオレ詐欺などの電話番号がわかれば、すぐに広めていただくとありがたい。
- ・ 子供や老人達を皆で守る街づくりを標語とし、お互いが助け合える杉並区にしよう。
- ・ 杉並区は治安が良く暮らしやすい街だと思っているが、住んでいる場所の環境を問わない特殊詐欺のような犯罪も増えているので、引き続きメール配信やSNSで防犯に関する発信を続けてほしい。（ほか6件）
- ・ NHKニュースの「ストップ詐欺被害私たちは騙されない」のように、何気なく情報を得られるようなものがあるといいと思う。私たち世代が高齢化になると、テレビも見なくなり、SNSで注意喚起する時代が来るのかもしれない。また、SNSで知らずに詐欺に加担するバイトをしていたという報道も聞いて、年齢を問わず情報を発信してほしいと思った。
- ・ 区が公式で防犯意識を高める動画などで、特にキャッシュレスの決済アプリなどについての詐欺啓発などをするとありがたい。
- ・ 高齢者のパソコンの利用者を狙った詐欺が多発していて、「パソコンがウイルスに感染した」と表示させ「電子マネーカードを購入させて購入分の金額を脅し取る」等の詐欺では、相手の電話番号等からの犯人の検挙は難しいようだが、マネーカード販売の「コンビニ店員などの協力」を区として積極的に協力、活用はできないか。
- ・ 詐欺に関しては、銀行やコンビニでの声掛けマニュアルがあるとよいのではと思う。
- ・ 区からの防犯情報にイメージがつかない。区からどれだけ取得する必要があるのか。ニュースで良いと思ってしまう。

【街路灯の点検増設】

- ・ 住宅街や公園周りなど暗い道へ街灯を増やす&LED化し明るくしてほしい。（ほか9件）
- ・ 青い電灯は昂った精神を鎮める効果があるという研究がある為、飲酒によるトラブルが発生しそうな繁華街の街灯を青くしてみて検証してほしい。

【防犯カメラ】

- ・ 防犯にはカメラと人の目が有効と感じる。カメラを設置した場合は抑止力の効果も含めてカメラがあることをわかりやすく表示することも必要と思う。
- ・ 防犯カメラの設置など、個人間のやり取り以外の客観的証拠が必要となるケースもあると考える。人通りの多い場所も必要ではあるが、公立学校などの公共施設や通学路の要所などへの積極的なカメラの増設を早急に願いたい。（ほか2件）
- ・ 防犯カメラは必要だと思います。抑止効果も高いと思うし、パトロールだけでは心許ない気がする。（ほか1件）
- ・ 防犯カメラにより監視されていることを周知するステッカーなどをできるだけ多く貼るなどが、犯罪を未然に防ぐ手段として有効だと考える。
- ・ 防犯カメラは区役所や商店街等、公の機関で設置し、管理してもらいたい。必要な場所、方々には町会等での設置を認め、区でイニシャル・ランニングコストを負担していただきたい。安心安全な区民生活を守るのは、区の責務だと感じます。予算を遠慮なく投入していただきたい。
- ・ 防犯カメラは設置するだけで効果が大きく、何か発生した時にも検挙率向上につながるため、犯罪が起きやすい「場所」をデータ分析し、設置すると良いと考えます。商店会や地域のコミュニティも使い、ダイバーシティでありながら犯罪の起きにくい街を目指していけると良いと考える。
- ・ 防犯カメラについては、個人の情報（写真・行動等）が知らない間に行政機関（警察を含む）に把握されるので、場合によっては大きな問題になり得る。一方で、犯罪の抑制、実行犯の捜索等防犯に資する点も多々ある。人権保護と防犯のバランスをどうとるか、とられているか、行き過ぎはないか、効率的な運用がなされているか等々をチェックする第三者委員会のような機関が必要だと考える。

【環境について】

- ・収集日前からごみ収集所にごみを放置していることが多々ある。コンビニゴミや車から違法駐車中に捨てるなど、ゴミがどんどん増えるのが心配で、ゴミがある地域は治安も悪くなると思う。注意看板もあるが、もう少し大きい字で書いた方がいい。今も2週間放置のゴミがある。
- ・引っ越して早々に置き配の荷物を盗難された。夜間に奇声をあげる通行人が多かったり、近隣で鳥(カラス、鳩、すずめ等)に餌やりをしている世帯がある。(マンションのベランダで行っているようです)前の通りには鳥のフンが散乱しており、その影響か道路にはタバコの吸い殻やポイ捨てされたゴミ、犬のフンが日常的に落ちている。不衛生な環境は犯罪を誘発すると思うので、防犯の観点で環境保全にも取り組んで欲しい。
- ・防犯とは犯罪を起こさなくてもいいような生活をすべての市民の当然の権利として担保することから始まると思う。居場所があり、適切な機会を得られて、未来を当然のものとしてイメージして積み上げながら生活できる人が増えてゆくことが、防犯の基盤となる地域社会だと思う。

【相談窓口・機関】

- ・防犯に関して総合的に相談問合せする窓口はあるか。施策ごとに窓口が異なっているように思われる。実務はそれぞれでいいが、相談や質問は一つの窓口で行えると良いと思う。
- ・何か不審に思った時に、区に相談できるのであれば、相談できることとどこに電話すればよいのかがすぐにわかるようになってほしい。
- ・新聞が盗まれることがあったが、どこに相談したらいいかわからなかった。そういうときにどうしたらいいか相談できる窓口を紹介してほしい。
- ・ご高齢の方も多くいらっしゃると思うので、その方々が孤独にならない、不安なことがあったら相談しようと思える拠り所があるといいと思う。
- ・SNSでの迷惑メールなどの相談窓口、又はブロック方法の講習会などがあれば参加したい。
- ・フィッシング詐欺の手口もどんどん巧妙になっているので、引っかけられないためにはどうしたらいいのかや、もし引っかけってしまったらどこに相談したらいいのか等、特に若い世代向けにわかりやすくアナウンスするシステム(広報の特集や、街中の掲示板、区のサイト等)があるといいと思う。中学生、高校生もスマホを持つことが当たり前前の時代なので、学校等とも連携して注意喚起できたらより防げるのではないかと感じる。
- ・あらかじめ杉並区相談窓口『家族がトラブルになりお金が必要になってしまったらこちらの電話番号へ』『還付金手続きについてはこちらの電話番号へ』等のリストを配り、電話を受けた職員が警察に通報したらどうだろう。

【啓発】

- ・各人の防犯意識が低ければどれだけ事前に対策を打っていても被害にあってしまうと思うが、区側で防犯施策を展開、施策の説明、防犯対策のPR等を行うことで、各人の意識向上の向上、ひいては町全体の防犯対策につながると感じている。(ほか2件)
効果がすぐに表れなくても、区側には継続的な防犯施策の施行をお願いしたい。
- ・単身者向けの集合住宅などでは、オートロックの扉が開きっぱなしになっている(手で開閉するタイプの扉)ことや、置き配の荷物が何日もそのままになっているといった光景をよく目にする。集合住宅に住む人向け(特に単身者)の、防犯意識を高めたり注意喚起を行う活動を、区内の不動産会社等と連携して行うといったことはできないか。
- ・自転車がほぼ歩道を走行している。JRと地下鉄の駅を繋ぐ道が特に多い。狭い歩道を人、自転車が行き交うので轢かれそうになったり、後ろからくる自転車と接触しそうになる。しかも、自転車は左側の歩道だけでなく、両側の歩道を走るので、自転車同士のあわや接触もよく見かける。事故が起きる前に対策をした方がいいと思う。
- ・スーパーに続く道に、いつも大量の自転車が止められている。緊急時に緊急車両の通行の妨げになる。バイクの通行もかなり激しい。最近ではフードデリバリーサービスがかなり増えており、すごいスピードで、その狭い道を走っており、かなり危険に感じる。
- ・交通犯罪について、マナーの悪い運転、ルールに従わない運転による事故を減らす必要がある。
- ・現金を持ち歩くとその分、盗難リスクが向上すると思う。もっと区全体でキャッシュレスを促進するのはどうか。
- ・樹木に覆われている道路標識等や死角になるような植木の枝や葉の伐採をこまめにしてほしい(ほか3件)
- ・住宅街の捨てたばこが気になる。特に冬の乾燥時期にゴミ置き場の近くだと、ボヤなどの原因にならないかと心配。投げ捨てたばこ対策も検討してもらいたい。
- ・商店街の入口に、飲食店のキャッチがいる。路上喫煙禁止の場所にもかかわらず、いつもタバコを吸っている。かなり多くの人が通行する場所で、子供も通るので喫煙をしないように指導した方がいい。

【外国人の増加に伴う共生】

- ・我が国も変わってきて、外国人の居住が増加している。居住地域の習慣に対する無知や気がつかないことで、ややもすると犯罪となってしまうことも考えられる。杉並区としては、日本語理解が不十分な外国人が地域に溶け込みやすいよう、情報提供が必要だと考える。
- ・杉並区も他の地区と同じように外国人と思われる住民が増えてきているように感じる。地域に貢献されている人もいるとは思いますが、きちんとした制度のもとに共生しなければならないと考える。
- ・ルールを守られない外国人が増えていくことも不安材料になる。豊島区のようにワンルームアパートを規制してもらいたい。

【治安】

- ・質問にあった諸々の対策について、知らないものが多くあった。
- ・災害時の避難場所がわからないのでごみカレンダーの表紙に各家の避難場所を記載してもらえたら嬉しい。
- ・ますます治安悪化が進む夜のJR駅前広場などはどうにか対策を考えて欲しい。
- ・帰宅途中、酔っ払った方が通行人に相手構わず怒鳴っていて怖かった事がある。そこからトラブルに発生するリスクもあると思うので、夜間の安全については少し心配である。
- ・学校教育や貧困者対策（経済的支援）、子どもを育てやすい街づくり、空き家対策などと連動して施策を検討すると良いと思う。
- ・地域で住民の方々と接する民生委員、保護司などの方たちの活動に対する区からの支援も防犯対策には必要。
- ・近所や警察ともコミュニケーションが取れていると思うので、地域の繋がりが第一に重要だという実感がある。区や学校関係、警察などの巡回の際に積極的に声を掛け合えると良いと思う。いつでも相談できる雰囲気づくり、仕組みづくりが有事の際には一番役に立つと思う。
- ・防犯の基本は、住民間で犯罪に関する情報交換が常にでき、地域の人たちが互いに顔が分かり、話をする関係を築くことで犯罪が起きにくい地域を作ることである。地域の活性化や住みやすい町づくりのため、区から自治会や地域の商店街への支援が行われているが、これらは同時に防犯に役立つ。防犯カメラや警察のパトロールなどの防犯対策も必要だが、目では見えにくい住民相互のコミュニケーションの活性化が防犯対策には重要であると思う。（ほか1件）
- ・問16で固定電話を解約するという選択肢があるが、解約するとインターネットの利用に支障が出るのでは？→※固定電話を解約してもインターネットの利用ができるよう契約することができ。そういう家庭も増加しています。
- ・防犯対策や高齢者の介護等に予算を全てあててほしい。

※区政相談課のコメント

令和6年度第1回
杉並区区政モニターアンケート
集計結果報告書

登録印刷物番号

06-0026(1)

令和6年7月発行

編集・発行

杉並区総務部区政相談課

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1

☆杉並区のホームページでご覧になれます。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kusei/koho/kocho/1012817.html>